

ふくぎん 110番

こんなとき
どうするの？

1 通帳やキャッシュカードや印鑑を紛失したときは？

A すぐにお取引店または当行本支店にお電話ください。盗難の場合は、警察にもお届けください。
(平日の時間外や土・日・祝日は下記にお電話ください。)

喪失届受付センター

☎ 0120-100-508

月 / 6:30 ~ 8:45 17:00 ~ 24:00

火 ~ 金 / 0:00 ~ 8:45 17:00 ~ 24:00

土 / 0:00 ~ 21:00 日・祝日 / 6:30 ~ 21:00

(携帯電話からのお届けもできます。)

上記時間内でも祝日の翌日の朝0:00 ~ 6:30は受付いたしておりません。

電話でのお届けは仮のお届けです。書面での正式の届け出が必要ですので、お早めに次のものをご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。

通帳やキャッシュカードを紛失されたとき

お届け印 

本人確認書類 

印鑑を紛失されたとき

通帳 

今後ご使用予定の印鑑 

本人確認書類 

通帳やカードの再発行には、手数料(1,050円)が必要です。通帳またはカードを発見されたときは、発見された通帳またはカードとお届け印、および本人確認書類をご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。この届けがないとご利用になれません。正式な届け出前に印鑑を発見されたときは、お届け印、通帳またはカードおよび本人確認書類をご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。この届け出がないとご利用になれません。生体認証ICキャッシュカードの再発行手数料は2,100円です。本人確認書類=運転免許証、パスポートなど。詳しくは窓口にお尋ねください。

2 住所が変わったときは？

A 次のものをご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。

通帳 

お届け印 

キャッシュカードをご利用の個人のお客さまは電話で手続きができます。ふくぎんキャッシュカードダイヤル **092-432-6162** にお電話ください。

ダイレクトバンキング会員のお客さまはテレホンバンキング(フリーダイヤル)をご利用ください。

☎ 0120-366-567 携帯からは092-432-6032(受付時間/A.M.9:00~P.M.8:00 但し、銀行休業日は除きます。)

個人のお客さまはメールオーダー(郵送)による手続きもできますので、ご利用ください。

なお、当座勘定、ご融資、マル優・マル財・マル特・財形預金、住宅金融公庫等のお取引をいただいているお客さまは、電話・メールオーダーでの住所変更手続きはできません。窓口のお申し出においても確認資料等が必要となる場合もありますので、お取引店にお問い合わせください。

3 届出印鑑を変更するときは？

A 次のものをご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口にお申し出ください。

通帳 

お届け印 

今後ご使用予定の印鑑 

4 暗証番号を変更したいときは？

A ふくぎんのATMで、キャッシュカードまたは通帳を使って手続きができます。

通帳とお届け印をご持参のうえ、お近くのふくぎんの窓口で手続きすることもできます。

福岡銀行からの大切なお知らせ

あなたの暗証番号は大丈夫ですか？

「生年月日」「電話番号」「住所の地番」「自動車のナンバー」「規則的な数字(1111、1234など)」など他人に推測されやすい番号をキャッシュカードの暗証番号にご使用することは避けてください。

暗証番号の変更は、当行のATMで簡単にお手続きできます。
暗証番号として変更可能な番号には一定の制限を設けていますので、あらかじめご了承ください。

暗証番号によるご本人確認のお願い

盗難通帳等による不正払出しを防止し、お客さまの大切な預金を守るために、お取引金額によりましては、暗証番号のお届け出がある預金は、窓口で「暗証番号入力装置」に暗証番号を入力していただくことによりご本人確認をさせていただいております。また、上記確認に併せて、本人確認書類のご提示等をお願いすることもございます。



ふくぎんのABC 第95期 営業のご報告

平成17年4月1日 ~ 平成18年3月31日

皆さま方には、平素より私ども福岡銀行をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

福岡銀行は、地元の皆さまとともに歩み、地域の繁栄とともに発展してまいりました。これからも、皆さまの「期待を超える銀行」を目指して経営にあたってまいりますので、なにとぞよろしくご高配を賜りますようお願いいたします。

さて、平成17年度の営業の概況をまとめた『ふくぎんのABC』をお届けいたします。当行をより深くご理解いただくためのご参考になれば幸いです。

平成17年度における当行の業績は、コア業務純益が584億円と5年連続で過去最高益を更新し、当期純利益も302億円と3年連続で過去最高益を更新いたしました。

今後とも、役職員一同総力を結集し努力してまいりますので、一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



頭取 谷 正明

平成18年6月

ふくぎんの経営理念

福岡銀行は、5つの基本理念により、役職員相互間の人間性を尊重し、質の高い金融サービスの提供を通して、地域とともに発展し、企業価値の持続的成長を実現します。

福岡銀行の基本理念

—“ 5C ”Values —

顧客 Customers

...顧客を最優先する組織・人材

信頼 Credibility

...顧客・社会から長期にわたる信頼を築きあげる組織・人材

貢献 Contribution

...顧客や地域に貢献する組織・人材

挑戦 Challenge

...前向きなチャレンジ意欲あふれる組織・人材

変革 Change

...たゆまず進化する組織・人材

中期経営計画2006 ~期待を超える銀行に~

ふくぎんは、2006年4月から期間3年間(2006年4月~2009年3月)の中期経営計画をスタートさせました。

新中期経営計画では、経営環境の変化を踏まえ、サービス品質向上とリスクテイクにより積極営業展開を図り、ステークホルダーの期待を超える銀行を目指してまいります。新中期経営計画は目指す銀行像「期待を超える銀行」の実現に向けたアクションプログラムと位置づけ『中期経営計画2006~期待を超える銀行に~』とネーミングしました。



当行の概要

(平成18年3月31日現在)

設立	昭和20年3月31日
資本金	703億円
本店所在地	福岡市中央区天神二丁目13番1号
営業店舗数	本支店158 出張所9 合計167
従業員数	3,031名
主要勘定	預金残高.....6兆5,620億円 貸出金残高.....5兆1,150億円 有価証券残高.....1兆9,091億円
発行済株式総数	686,534千株
連結自己資本比率(国内基準)	9.65%



中期経営計画2006 ~ 期待を超える銀行に ~

計画期間

平成18年4月 ~ 平成21年3月

目指す銀行像

期待を超える銀行

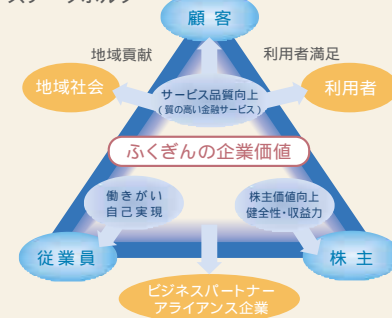
ステークホルダーに対する価値創造
高い収益力、健全性確保

営業・経営管理におけるベスト
プラクティスの追求
高い企業価値の実現

目指す銀行像「期待を超える銀行」とは、お客さま、地域、株主、従業員といった各ステークホルダーの期待を超える価値を創造できる銀行です。当行は、サービス品質の向上、地域社会への貢献、健全性と収益力の実現、従業員の働きがいのサポート等を通じて、高い企業価値を実現してまいります。

「期待を超える銀行」とは

ステークホルダー



基本方針

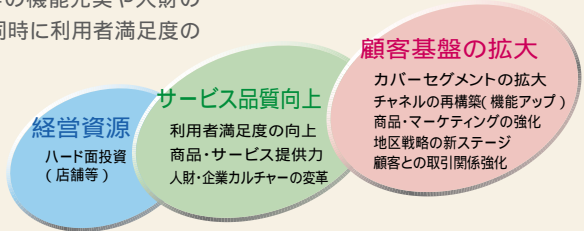
知と行動の総力展開

~ 情報・ノウハウに裏打ちされた行動力による成長の実現 ~

顧客を深く知り顧客の期待を超える真のニーズを追求
知恵を駆使して競合が真似できない金融サービスを提供
様々なリスクをコントロールしつつ収益拡大を図るリスクマネジメントの実践

戦略の枠組み

『中期経営計画2006』では、「サービス品質の向上」を「顧客基盤の拡大」に繋げる戦略を根幹としています。店舗等の機能充実や人材の育成配置を積極的に行くと同時に利用者満足度の向上や商品サービス提供力を高め、お客さまの期待を超えるサービスを実現します。それによってお客さまとの取引をさらに拡大していく戦略です。



戦略・施策体系

『中期経営計画2006』の戦略・施策体系は、営業戦略、リスクマネジメント戦略、事務戦略、IT戦略、人材戦略、クオリティ戦略の6つの戦略で構成します。なかでもクオリティ戦略は全戦略の根幹に位置づけます。



目標とする経営指標

経営指標		『中期経営計画2006』最終年度(20年度)	
		金利横這時	金利上昇時
目標指標	コア業務純益	700億円	800億円
	当期利益	350億円	400億円
	R O E	7%	8%
	不良債権比率	1%台	

損益の状況

平成17年度決算におきまして、「コア業務純益584億円」「当期純利益302億円」といずれも過去最高益を計上しました。

損益状況(単体ベース)

(単位:億円)

	平成16年度	平成17年度	前年比
業務粗利益	1,267	1,283	+16
資金利益	1,047	1,039	8
国内部門	956	970	+14
国際部門	91	68	23
役務取引等利益	192	215	+23
特定取引利益	14	15	+1
その他業務利益	14	15	+1
経費	687	699	+12
うち人件費	321	318	3
コア業務純益	578	584	+6
業務純益	591	627	+35
経常利益	517	543	+26
信用コスト	63	35	29
当期純利益	271	302	+31

「コア業務純益」は、国際資金利益の減少や経費の増加を国内資金利益および非資金利益の増加でカバーし、前年比6億円増加し584億円となり、5年連続で過去最高益を更新しました。

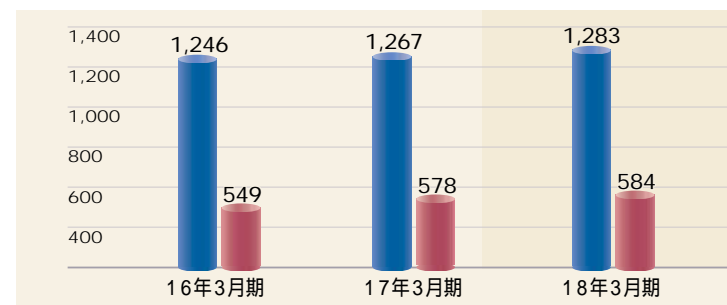
「経常利益」は、信用コストが3年連続で減少したこと等から、前年比26億円増加し543億円となり、3年連続で過去最高益を更新しました。

「信用コスト」は、企業業績の向上や再生支援等の進展等を背景に、新規倒産や担保下落の減少等により、前年比29億円減少し35億円となりました。

「当期純利益」は、経常利益の増加等により、前年比31億円増加し302億円となり、3年連続で過去最高益を更新しました。

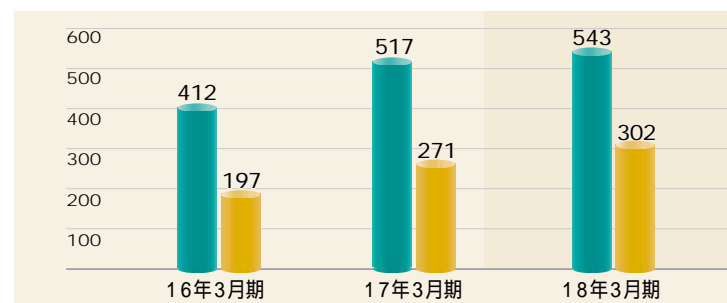
業務粗利益・コア業務純益

■業務粗利益 ■コア業務純益 (単位:億円)



経常利益・当期純利益

■経常利益 ■当期純利益 (単位:億円)



参考 銀行の決算について

業務粗利益とは... 銀行本来の業務での「収益」と「費用」の差額で、経費控除前の粗利益のことです。

資金利益とは... 貸出金や有価証券の利息収入などから、預金の支払利息などを差し引いた収益のことです。

役務取引等利益とは... 役務とはサービスのことで、主に手数料による損益のことです。

特定取引利益とは... デリバティブ取引等短期的なトレーディング取引に関わる収支のことです。

その他業務利益とは... 銀行本来の業務のうち「資金利益」「役務取引等利益」「特定取引利益(ディーリング益等)」以外の業務で得た利益のことです。

コア業務純益とは... 預貸金業務による資金利益や為替業務による手数料利益などから経費を差し引いたもので、銀行本来の業務から得られる利益を示したものです。

$$(式) \text{コア業務純益} = \text{業務純益} - \text{一般貸倒引当金繰入} - \text{国債等債券損益}$$

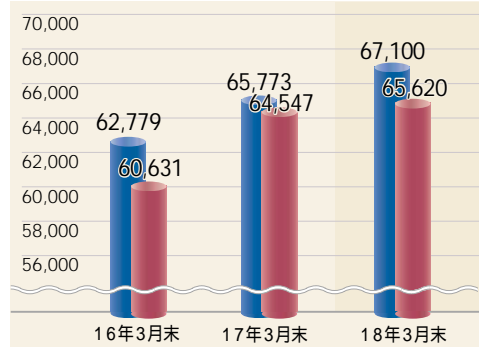
当期純利益とは... 経常利益から税金などを差し引いた最終的な利益のことです。

預金の状況

預金は、個人流動性預金を中心に着実に増加を続けており、期末残高は前年比1,073億円増加し6兆5,620億円となりました。

また、譲渡性預金を含めた総資金残高は、前年比1,327億円増加し6兆7,100億円となりました。

預金・総資金残高(期末残高) ■総資金残高 ■預金残高 (単位:億円)

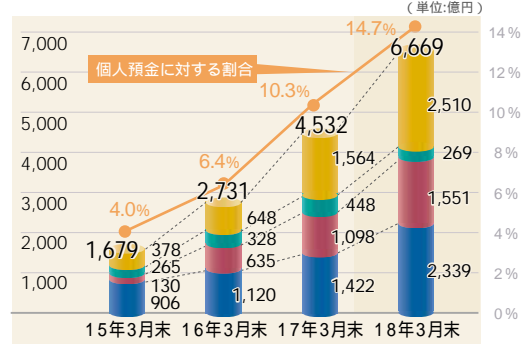


資産運用商品の状況

お客様の多様化する資産運用ニーズに積極的にお応えしました結果、資産運用商品は投資信託・個人年金保険・公共債を中心に順調に拡大しています。

個人預かり資産の残高は、前年比2,137億円増加し6,669億円となり、個人預金に対する割合も同4.4%上昇し14.7%となりました。

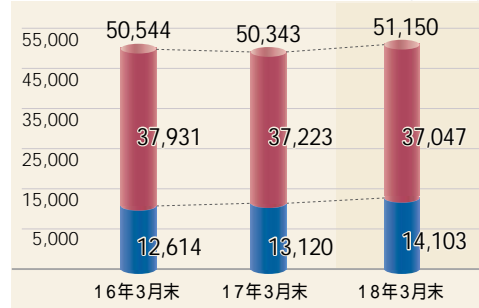
個人預かり資産残高(期末残高) ■投資信託 ■個人年金保険 ■外貨預金 ■公共債 (単位:億円)



貸出金の状況

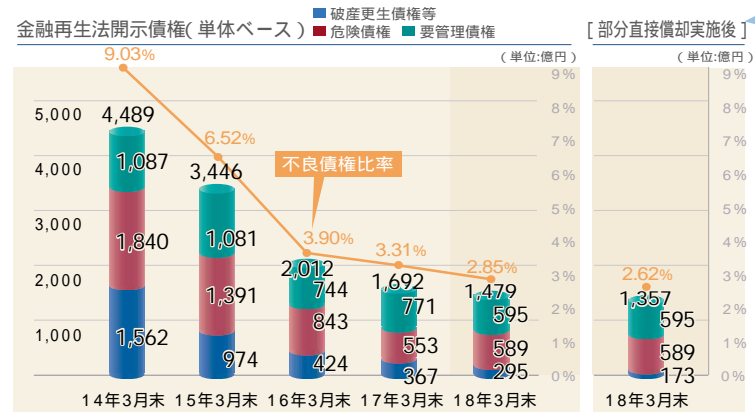
貸出金は、地元企業を中心とした新規取引の開拓や総合取引の拡大に努め、また個人のお客さまの住宅ローンをはじめとしたニーズにも積極的にお応えいたしました結果、期末残高は前年比807億円増加し5兆1,150億円となりました。

貸出金残高(期末残高) ■個人 ■法人 (単位:億円)



不良債権の状況

ふくぎんは、事業再生や企業の健全化支援を進めつつ、引き続き不良債権の圧縮に努めています。平成18年3月末の不良債権残高(金融再生法開示債権)は、前年比213億円減少し1,479億円となり、不良債権比率も前年比0.46%低下し2.85%となりました。また、部分直接償却を実施した場合、不良債権残高は1,357億円、不良債権比率は2.62%となります。



部分直接償却
自己査定により回収不能又は無価値と判定した担保・保証付債権等について、債権額から担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額を控除した残額を取り立て不能見込額として債権額から直接減額することです。このため、部分直接償却を実施すれば、不良債権残高は減少します。

不良債権に対する備え

平成18年3月末の金融再生法開示債権1,479億円のうち、1,209億円は貸倒引当金および担保・保証等でカバーしており、保全率は81.7%と引き続き十分な引当・保全状況を維持しています。

不良債権の保全内訳(金融再生法開示債権、単体ベース)

(平成18年3月末)(単位:億円)

	債権額	保全等カバー	引当金	担保・保証等	保全率
破産更生債権等	295	295	166	128	100.0%
危険債権	589	531	206	325	90.2%
要管理債権	595	383	206	177	64.3%
合計	1,479	1,209	578	630	81.7%

金融再生法開示債権の定義

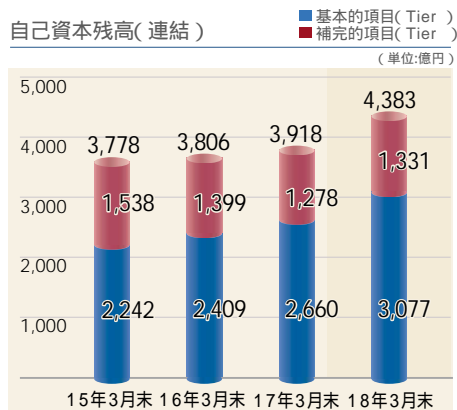
- 「債権額」...貸出金、外国為替、未収利息、支払承諾見返、貸付有価証券、仮払金等の合計額。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」...破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権。
- 「危険債権」...債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権。
- 「要管理債権」...3ヵ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権。

自己資本比率の状況(連結、国内基準)

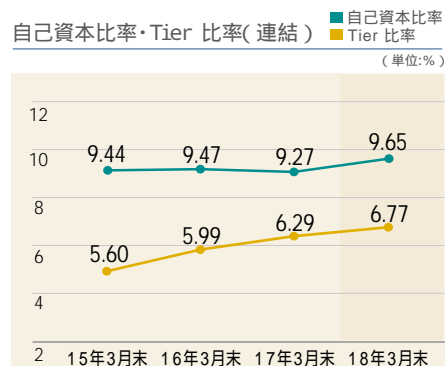
平成18年3月末の自己資本は、利益の積み上げ等により、前年比465億円増加(Tierは417億円増加)し4,383億円となりました。

連結自己資本比率は、貸出金等のリスクアセットの増加(前年比+3,148億円)や自己株式取得(約100億円)等にもかかわらず、利益による内部留保や劣後CBの普通株式への転換等により、前年比0.38%上昇し9.65%となりました。また、Tier比率も前年比0.48%上昇し6.77%となりました。

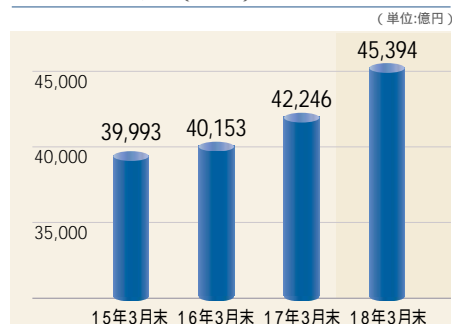
自己資本残高(連結)



自己資本比率・Tier比率(連結)



リスクアセット残高(連結)



自己資本比率とは...

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{資本金などの自己資本(注1)}}{\text{リスクアセット(注2)}}$$

総資産(貸出金など)に対する自己資本(資本金および過去の利益の蓄積等)の割合を示したもので、経営の安全性を示す重要な指標といわれています。

(注1)自己資本は、資本金、資本剰余金、利益剰余金などの基本的項目(Tier)と、劣後ローン、土地の含み益、一般貸倒引当金などの補充的項目(Tier)とに区別されます。

(注2)リスクアセットとは、資産の各項目にそれぞれのリスク・ウェイトを乗じて得た額の合計額のことです。

当行の格付

「格付」は、ムーディーズからは国内銀行の中では良好な「A3」を得ています。その他、日本格付研究所(JCR)からは「AA-」、格付投資情報センター(R&I)からは「AA-」を取得しています。今後とも、経営体質の強化に取り組み、格付の維持・向上に努めてまいります。

ムーディーズ

種類	格付	格付の定義
長期銀行預金格付	A3	預金債務に関して、信用力が良好である銀行に対する格付け。ただし、長期的に見て信用力に影響を及ぼしうる要素があるとも考えられる。
短期銀行預金格付	P-2	預金債務に関して、信用力が高く、短期預金債務を遅延なく履行する能力が高い銀行に対する格付け。

日本格付研究所(JCR)

種類	格付	格付の定義
長期優先債務格付	AA-	債務履行の確実性は非常に高い。

格付投資情報センター(R&I)

種類	格付	格付の定義
発行体格付	AA-	信用力は極めて高く、優れた要素がある。



単体財務諸表

単体貸借対照表

(平成18年3月31日現在)

科目	金額	科目	金額
資産の部		定期預金	2,381,965
現金預け金	341,887	定期積金	37
現金	101,609	その他の預金	256,447
預け金	240,278	譲渡性預金	147,979
コールローン	95,272	コールマネー	7,174
買入金銭債権	71,284	債券貸借取引受入担保金	147,270
特定取引資産	6,016	売渡手形	194,600
商品有価証券	901	特定取引負債	2,430
特定金融派生商品	4,115	特定金融派生商品	2,430
その他の特定取引資産	999	借入金	45,422
有価証券	1,909,061	外国為替	45,422
国債	617,805	外国為替	231
地方債	69,633	売渡外国為替	231
社債	537,626	未払外国為替	0
株式	145,649	社債	20,000
その他の証券	538,346	新株予約権付社債	24,165
貸出金	5,114,967	その他負債	65,634
割引手形	68,731	未決済為替借	166
手形貸付	432,413	未払法人税等	9,206
証書貸付	3,923,656	未払費用	7,072
当座貸越	690,165	前受収益	3,768
外国為替	3,853	従業員預り金	2,285
外国他店預け	902	給付補てん備金	0
買入外国為替	1,006	先物取引差金勘定	1
取立外国為替	1,944	金融派生商品	19,163
その他資産	51,391	繰延ヘッジ利益	135
前払費用	55	その他の負債	23,835
未収収益	14,116	再評価に係る繰延税金負債	34,560
先物取引差入証拠金	13	支払承諾	61,727
金融派生商品	5,940	負債の部合計	7,313,177
その他の資産	31,266		
動産不動産	129,995	資本の部	
土地建物動産	127,262	資本金	70,310
建設仮払金	653	資本剰余金	48,515
保証金権利金	2,079	資本準備金	48,513
繰延税金資産	1,820	その他資本剰余金	1
支払承諾見返	61,727	自己株式処分差益	1
貸倒引当金	75,313	利益剰余金	198,533
資産の部合計	7,711,965	利益準備金	46,520
		任意積立金	117,399
		当期未処分利益	34,614
		土地再評価差額金	48,850
		土地再評価差額金	48,850
		土地再評価差額金	43,071
		その他有価証券評価差額金	4,071
		普通預金	10,494
		貯蓄預金	111,660
		通知預金	19,321

単体損益計算書

(単位:百万円) (平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

科目	金額	科目	金額
経常収益	166,269	営業経費	71,984
資金運用収益	126,492	その他経常費用	5,674
貸出金利息	91,764	貸倒引当金繰入額	2,984
有価証券利息配当金	33,391	株式等売却損	4
コールローン利息	194	株式等償却	92
買入手形利息	0	その他の経常費用	2,593
預け金利息	47	経常利益	54,268
金形スワップ受入利息	347	特別利益	2,584
その他の受入利息	746	不動産処分益	51
信託報酬	2	その他の特別利益	2,532
役員取引等収益	32,125	特別損失	6,909
受入為替手数料	11,798	動産不動産処分損	1,029
その他の役員収益	20,327	減損損失	3,789
特定取引収益	1,488	その他の特別損失	2,091
商品有価証券収益	504	税引前当期純利益	49,943
特定金融派生商品収益	983	法人税、住民税及び事業税	9,446
その他の特定取引収益	0	法人税等調整額	10,278
その他業務収益	2,575	当期純利益	30,218
外国為替売却益	902	前期繰越利益	3,488
国債等債券売却益	949	合併による未処分利益受入額	301
金融派生商品収益	721	土地再評価差額金取崩額	2,819
その他の業務収益	1	中間配当額	2,213
その他経常収益	3,584	当期未処分利益	34,614
株式等売却益	861		
その他の経常収益	2,723	利益処分計算書 (単位:百万円)	
経常費用	112,000	(平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)	
資金調達費用	22,637	科目	金額
預金利息	3,052	当期未処分利益	34,614
譲渡性預金利息	78	任意積立金取崩額	37
コールマネー利息	374	動産不動産売却損	37
債券貸借取引支払利息	4,948	計	34,651
売渡手形利息	4	利益処分額	30,578
借入金利息	1,098	配当(1株につき1円)	3,015
社債利息	104	役員賞与	60
新株予約権付社債利息	358	[うち監査役分]	[4]
金利スワップ支払利息	12,598	任意積立金	27,503
その他の支払利息	17	動産不動産売却損	3
役員取引等費用	10,627	別途積立金	27,500
支払為替手数料	3,323	次期繰越利益	4,072
その他の役員費用	7,304		
その他業務費用	1,076		
自己株式	935		
国債等債券償還	46		
社債発行費償却	93		

連結財務諸表

連結貸借対照表

(平成18年3月31日現在) (単位:百万円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		経常収益	171,918
現金預け金	341,898	資金運用収益	126,782
コールローン及び買入手形	95,272	貸出金利息	91,861
買入金銭債権	71,284	有価証券利息配当金	33,587
特定取引資産	6,016	コールローン利息及び買入手形利息	194
有価証券	1,911,968	預け金利息	47
貸出金	5,115,390	その他の受入利息	1,091
外国為替	3,853	信託報酬	2
その他資産	56,112	役員取引等収益	31,719
動産不動産	130,446	特定取引収益	1,488
繰延税金資産	5,342	その他業務収益	7,770
支払承諾見返	61,727	その他経常収益	4,154
貸倒引当金	83,703	経常費用	116,107
資産の部合計	7,715,610	資金調達費用	22,638
		預金利息	3,052
		譲渡性預金利息	75
		コールマネー利息及び売渡手形利息	378
		債券貸借取引支払利息	4,948
		借入金利息	1,100
		社債利息	104
		債券貸借取引受入担保金	358
		新株予約権付社債利息	12,618
		その他の支払利息	9,120
		役員取引等費用	1,086
		営業経費	74,815
		その他経常費用	8,447
		貸倒引当金繰入額	5,956
		その他の経常費用	2,490
		経常利益	55,811
		特別利益	2,584
		動産不動産処分益	51
		償却債権取立利益	0
		その他の特別利益	2,532
		特別損失	7,019
		動産不動産処分損	1,039
		減損損失	3,804
		その他の特別損失	2,174
		税金等調整前当期純利益	51,376
		法人税、住民税及び事業税	10,127
		法人税等調整額	9,709
		少数株主利益	114
		当期純利益	31,425

連結損益計算書

(単位:百万円) (平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

科目	金額	科目	金額
負債の部		預金	6,557,710
預金	6,557,710	譲渡性預金	137,479
譲渡性預金	137,479	コールマネー及び売渡手形	201,774
コールマネー及び売渡手形	201,774	債券貸借取引受入担保金	147,270
債券貸借取引受入担保金	147,270	特定取引負債	2,430
特定取引負債	2,430	借入金	45,572
借入金	45,572	外国為替	231
外国為替	231	社債	20,000
社債	20,000	新株予約権付社債	24,165
新株予約権付社債	24,165	その他負債	79,487
その他負債	79,487	退職給付引当金	411
退職給付引当金	411	再評価に係る繰延税金負債	34,560
再評価に係る繰延税金負債	34,560	連結調整勘定	88
連結調整勘定	88	支払承諾	61,727
支払承諾	61,727	負債の部合計	7,312,910
負債の部合計	7,312,910	少数株主持分	
		少数株主持分	1,261
		資本の部	
		資本金	70,310
		資本剰余金	48,515
		利益剰余金	201,413
		土地再評価差額金	48,850
		その他有価証券評価差額金	43,103
		自己株式	10,754
		資本の部合計	401,438
		負債、少数株主持分及び資本の部合計	7,715,610

連結剰余金計算書

(単位:百万円) (平成17年4月1日から平成18年3月31日まで)

科目	金額	科目	金額
資本剰余金の部		資本剰余金期首残高	37,008
資本剰余金期首残高	37,008	資本剰余金増加高	11,507
資本剰余金増加高	11,507	新株予約権の行使	11,506
新株予約権の行使	11,506	自己株式処分差益	0
自己株式処分差益	0	資本剰余金減少高	-
資本剰余金減少高	-	資本剰余金期末残高	48,515
資本剰余金期末残高	48,515	利益剰余金の部	
		利益剰余金期首残高	172,662
		利益剰余金増加高	34,244
		当期純利益	31,425
		土地再評価差額金取崩額	2,819
		利益剰余金減少高	5,493
		配当金	5,057
		役員賞与	40
		連結子会社の合併	396
		利益剰余金期末残高	201,413

ふくぎんは、地域の発展に貢献するため、「地域の繁栄なくして当行の発展はない」との考えに基づき、地域との共生を目指しております。預金、貸出金などの本来業務に加え、地域の教育・文化活動などを通して地域社会への貢献に努めております。

本来業務を通じての地域貢献

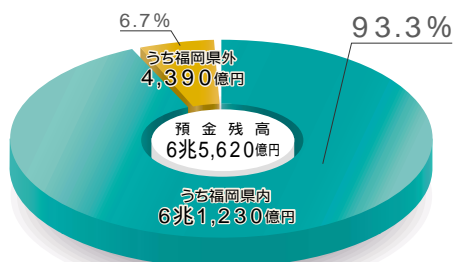
ふくぎんは、地域の企業や個人事業主の皆さまの事業の安定と発展に必要な運転資金や設備資金など、様々な資金需要に積極的にお応えしております。また、福岡県内を中心とした店舗網・ATM網など、各営業チャネルの充実により、地域のお客さまの「利便性の向上」に努めております。

地域密着の金融機関として

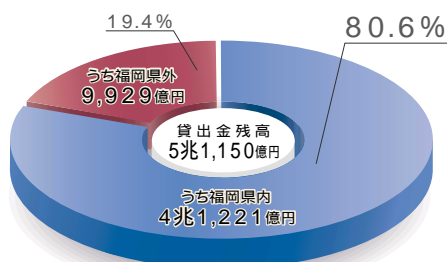
ふくぎんは、預金残高6兆5,620億円のうち、9割以上の6兆1,230億円を県内のお客さまからお預かりしております。

また、福岡県内貸出金残高は、総貸出金残高5兆1,150億円の約8割を占め、4兆1,221億円となっております。

預金残高(全体・県内)



貸出金残高(全体・県内)

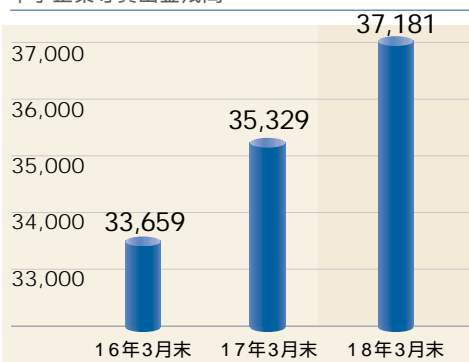


中小企業・個人事業主のお客さまへ

ふくぎんは、中小企業・個人事業主の皆さまの事業資金ニーズにスピーディかつタイムリーにお応えするため、福岡・北九州・久留米に「法人ビジネスセンター」を設置しております。

無担保商品「ベストリリーフ」、元気フクオカ資金や九州北部税理士会との提携商品など、中小企業・個人事業主のお客さま向けの商品をお取り扱いしており、多くのお客さまにご利用いただきました結果、中小企業等貸出金残高は前年比1,852億円増加し3兆7,181億円となりました。

中小企業等貸出金残高 (単位:億円)



地域企業の皆さまへの経営サポート

ふくぎんは、お取引先の不動産活用・経営合理化・事業継承・相続対策・税務対策など様々なコンサルティングニーズにお応えしてまいります。

経営相談室

経営相談室では、企業財務や法律、税務について直接、専門家にご相談を承っております。また、ふくぎん経営セミナーの開催、実務講座の開催、お取引先企業の新入社員研修なども行っております。

経営相談室の各種サービス

お問い合わせ・お申し込みはお取引店を通じてお願いいたします。

専門家によるご相談

税理士による
税務相談

弁護士による
法律相談

自己啓発・社員研修等のお手伝い

経営
セミナーの
開催

実務講座の
開催

通信講座の
ご紹介

新入社員
研修会の
開催

ふくぎん経営者クラブ

「ふくぎん経営者クラブ」では、経営講演会・実務セミナーの開催やビジネス交流会の実施、ホームページからの「経営情報提供サービス」等、最新の経営情報や業種を越えた情報交換の場をお客さまに提供し、地域の経済活性化のお手伝いを行っております。



ふくぎん経営者クラブ講演会

財団法人九州・山口地域企業育成基金

地域の中小企業の支援を目的として昭和60年に設立され、中小企業の研究開発および人材育成に対する助成金の交付、資金借り入れの債務保証や講演会の開催等、各種事業に取り組んでおります。



キューテック講演会

ふくぎんビジネスインフォメーション

法人ビジネスセンターでは、定期的にお客さまに対してファックスや郵送で経営に関する様々な情報をご提供しております。

熊本ファミリー銀行との業務・資本提携について

当行と熊本ファミリー銀行は、平成18年5月12日付『業務・資本提携に関する基本合意書』を締結いたしました。

今回の業務・資本提携に関する基本合意は、両行が各々に強い競争力を持ちながら、将来にわたって持続的な成長を遂げるために検討を重ねてきた結果であり、両行のステークホルダーの満足度を満たすことを目的に将来的な経営統合を視野に入れるものであります。

業務・資本提携の目的

福岡銀行と熊本ファミリー銀行は、業務・資本提携により、

- 営業ネットワークの拡大による顧客サービスの向上
- 地域社会への貢献
- 企業価値の持続的成長の実現
- 従業員満足度の向上

を目指して参ります。

業務提携の内容

事業再生支援	両行取引先企業の事業再生支援・早期健全化支援を共同実施
ATM相互無料提携	両行のATM利用手数料を相互に無料化(平成18年6月12日から実施)
ビジネスローン業務提携	スコアリングモデルを活用した小口事業性融資業務を共同展開
法人ソリューション営業提携	シンジゲートローン、ノンリコースローン、M&A、業種別推進営業等の共同展開
個人向け営業提携	資産運用商品、個人ローン商品販売等の共同展開
業務効率化提携	共同アウトソーシングや什器・備品等の共同購入の実施

資本提携の内容

福岡銀行は、今般検討する業務提携の最大化と今後の包括的な協力体制の構築を目的として、熊本ファミリー銀行の公的資金優先株(300億円)を整理回収機構より全額取得いたします。

(平成18年5月17日付で全額取得済み)

経営統合に向けた検討の開始

業務・資本提携を第一歩とし、両行の企業価値の持続的成長とステークホルダーの満足度向上を図るため、将来的な経営統合の検討を開始いたします(平成19年春頃)。

キャッシュカード一体型クレジットカード "arecore"

キャッシュカード、クレジットカード、ローンカードの3つの機能が1つになった、ふくぎんの arecoreカードは、お客さまから大変ご好評いただき、発行枚数は既に15万枚に達しています。

アレコレひとつで、アレコレうれしい。

arecore

キャッシュカードとして + クレジットカードとして + ローンカードとして =

「引出す・預ける・振込む」 国内外でご利用OK! 急な出費にも慌てない!
のキャッシュカード機能 ICチップ搭載の次世代カード カードローン機能

arecore 1枚で、こんなにおトク!

ゴトク1

当行ATM時間外手数料を無料にできる!
1年間無料(カード発行月の翌月1日から適用されます。)
2年目以降もarecoreカードのご継続に加え、例えば以下の2つのお取引でもOK!
給与振込 arecoreカードでの過去6か月のショッピング決済額が10万円以上
マイバンクでのサービス優待となります。

ゴトク2

クレジットカード年会費を無料にできる!
1年間無料(ゴールドカード、ヤングゴールドカードは対象外となります。)
2年目以降も以下のご利用でOK!
arecoreカードでの年間ショッピングご利用額が10万円以上
または携帯電話料金のクレジット決済

ゴトク3

ショッピングポイントにボーナスポイントがついてくる!
マイバンクの各ステップに応じてショッピングポイントを5%~15%
上乗せ!
arecoreカードだけの特典!

インターネット専用口座「Net-One(ネットワン)」

パソコンやケータイが通帳になる新しいスタイルの口座です。

サービス機能

デザインが選べます!
好みに合わせて6種類のデザインから選べます。
デザインは変更される場合があります。

最大13か月の入出金明細が見えます!

ネットワン口座登録日、インターネットバンキング契約日、サービス指定口座の登録日等により、口座毎に照会可能な期間は異なります。
表示明細の印刷やCSV形式でのダウンロードもできます。
フリーメモ機能を利用して明細ごとにメモ入力ができます。

カレンダー機能が便利です!

過去6か月・未来12か月のカレンダーが自由に利用できます。
フリーメモ機能を利用してスケジュール管理等に活用できます。

約1か月先までの「予約振込」及び「予約振替」ができます。

『電子メール通知サービス』が口座管理をサポートします!

「キャッシュカードによるお支払や振込入金等」があった場合にお知らせします。
アレコレカード等のお支払い金額を事前にお知らせします。
通知対象は順次拡大しています。 ネットワン申込後、別途インターネットバンキングでお申込みが必要です。



ふくぎんインターネット専用口座

Net-One

ネットワン

通帳を発行しませんので、盗難・紛失のご心配がありません!

サービス特典

- ダイレクトバンキングご利用手数料が無料!!
ネットワン申込で登録月の翌月から無料になります。
- 当行ATM時間外手数料が1年間無料!!
マイバンクメンバー登録月の翌月15日から受けられます。
- ネットワン口座1冊につきマイバンクのポイントが5ポイント!!
最大10ポイントまでとなります。登録月の月末時点で集計されます。

ふくぎんセキュリティサービスラインナップ

ふくぎんでのキャッシュカード取引におけるセキュリティサービスです。お客さまのニーズに合わせて是非、ご活用ください。

個人のみ 生体認証ICアレコレカード～arecoreも指静脈認証対応！～

指の静脈による本人認証()で最強のセキュリティです。最先端の「安心」をお届けします。



生体認証機能は、VISA・JCBブランドのみ対応しております。

生体認証カード発行・更新手数料無料!
クレジットカード初年度年会費無料!
 ゴールドカード、ヤングゴールドカードは対象外となります。
ご利用条件によって2年目以降も無料!
 arecoreカードでの前年の年間ショッピングご利用額が10万円以上または携帯電話料金のクレジットカード決済

クレジット機能不要のお客さまには、一般キャッシュカードタイプもご用意しております。

発行・更新手数料	初回発行	2,100円(税込)
	5年後更新時	2,100円(税込)

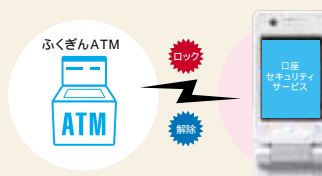


1日あたりのATMご利用限度額(お引出し・お振込み・お振替えの合計)

当行ATM	生体認証対応	無制限	
	生体認証未対応・コンビニATM(IC対応)	200万円	合計 200万円
他行・郵貯・コンビニATM(IC未対応)	50万円		

個人のみ 口座セキュリティサービス～携帯電話で口座をロック!～

携帯電話を使って口座をロック!ご利用前に口座のロック解除、ご利用後に再ロックすることで不正取引を防止します。



「マイバンク」三ツ星ステップ以上の方はご利用手数料が無料!

ご利用手数料	月額105円(税込)
--------	------------

ふくぎんダイレクトバンキングサービスをご利用のお客さまは、同サービスの手数料だけで口座セキュリティサービスもご利用いただけます。

1日あたりのATMご利用限度額(お引出し・お振込み・お振替えの合計)

当行ATM	500万円	合計 500万円
他行・郵貯・コンビニATM	200万円	

ICキャッシュカード～偽造や不正読み取りが困難なICカード～

偽造や不正読み取りが困難なICチップを搭載。偽造被害から預金を守ります。



「マイバンク」三ツ星ステップ以上の方は更新手数料が無料!

発行・更新手数料	初回発行	1,050円(税込)
	5年後更新時	1,050円(税込)

1日あたりのATMご利用限度額(お引出し・お振込み・お振替えの合計)

個人	当行ATM・コンビニATM(IC対応)	200万円	合計 200万円	
	他行・郵貯・コンビニATM(IC未対応)	50万円		
法人	当行ATM	500万円	合計 500万円	合計 200万円
	コンビニATM(IC対応)	200万円		
	他行・郵貯・コンビニATM(IC未対応)	50万円		

お申込み不要!ATMでカンタンお手続き!!～さらにセキュリティを強化!～

「暗証番号の変更」「1日のご利用限度額の変更」等をご利用のお客様は「各種サービス」からお取扱いできます。

ご利用限度額変更サービス

ATMの1日あたりのご利用限度額を制限することで、万一の場合に備えることができます。(引き下げのみ)

ICチップ	0～200万円(法人500万円)
磁気ストライプ	0～50万円

生体認証のご利用限度額を変更する場合は、窓口にお申し出ください。

キャッシュカード暗証番号変更サービス

ふくぎんの本支店にあるATMでキャッシュカード暗証番号の変更ができます。

お問い合わせは

ふくぎんテレホンサービスセンター

☎ 0120-788-321

携帯電話・PHSの場合 092-432-6035

(受付時間 / A M 9:00～P M 8:00 但し、銀行休業日は除きます。)

ローンセンター・ローンプラザ

ふくぎんでは、お客さまの住宅資金ニーズやご相談に適切にお応えできるように、ローンセンターを県内14カ所に設置しています。本店・北九州のローンセンターで毎週日曜日、その他のローンセンターで月2回または1回の日曜営業を実施しています。ふくぎん ローンセンター、ローンプラザでは、住宅ローン・住宅金融公庫・各種ローンに関するご相談、ご質問について専門スタッフがわかりやすくお答えしてまいります。ご来店の際は、あらかじめお電話いただければお待ちしております。お電話お待ちしております。

ローンセンター

本店ローンセンター 【本店2階】 住所 福岡市中央区天神2-13-1 電話 092-723-2231 FAX 092-725-1540	博多駅前ローンセンター 【博多駅前支店2階】 住所 福岡市博多区博多駅前2-2-1 電話 092-441-3560 FAX 092-441-3563	西新町ローンセンター 【西新町支店2階】 住所 福岡市早良区西新4-9-28 電話 092-821-2232 FAX 092-843-1836	姪浜ローンセンター 【姪浜支店2階】 住所 福岡市西区姪浜駅南1-7-1 電話 092-881-2641 FAX 092-881-2675
大橋ローンセンター 【大橋支店2階】 住所 福岡市南区大橋1-10-18 電話 092-551-2141 FAX 092-551-2148	姪籠限ローンセンター 【姪籠限支店2階】 住所 福岡市博多区竹丘町2-2-21 電話 092-581-2621 FAX 092-581-2640	二日市ローンセンター 【二日市支店2階】 住所 筑紫野市二日市中央2-5-1 電話 092-924-2129 FAX 092-923-4364	箱崎ローンセンター 【箱崎支店2階】 住所 福岡市東区箱崎1-44-18 電話 092-641-0347 FAX 092-641-2661
香椎ローンセンター 【香椎支店2階】 住所 福岡市東区香椎駅前2-12-13 電話 092-681-7601 FAX 092-671-9672	古賀ローンセンター 【古賀支店】 住所 古賀市天神1-3-35 電話 092-943-7438 FAX 092-943-1764	北九州ローンセンター 【小倉支店4階】 住所 北九州市小倉北区船場町2-1 電話 093-541-2720 FAX 093-541-1724	黒崎ローンセンター 【黒崎支店2階】 住所 北九州市八幡西区黒崎3-2-2 電話 093-642-5326 FAX 093-642-5370

折尾ローンセンター

住所 北九州市八幡西区折尾1-13-6
電話 093-601-9901
FAX 093-603-8577

久留米ローンセンター

住所 久留米市日吉町16-18
電話 0942-32-4641
FAX 0942-32-4787

ローンプラザ

行橋ローンプラザ 【行橋支店2階】 住所 行橋市中央3-1-22 電話 0930-22-0447 FAX 0930-23-9767	飯塚ローンプラザ 【飯塚支店】 住所 飯塚市片島1-2-25 電話 0948-22-5992 FAX 0948-22-7513	甘木ローンプラザ 【甘木支店】 住所 朝倉市甘木1842-1 電話 0946-22-2943 FAX 0946-22-9051	大牟田ローンプラザ 【大牟田支店1階】 住所 大牟田市不知火町1-4-1 電話 0944-52-3225 FAX 0944-51-8380
---	---	---	---

ふくぎん住宅ローンが新しくなりました!

ふくぎんでは、お客さまのニーズやライフプランに合わせて、さらに選びやすい商品を設定いたしました。

ふくぎん住宅ローン 住宅ご購入や大型リフォームにご利用できます。

キャンペーン金利

【固定金利・当初期間優遇タイプ】	当面の返済額をできるだけ少なく抑えたい方におすすめの【全期間固定金利型】	最後まで返済金額を固定したい方はこちらをご利用ください。
【固定金利型・全期間一律優遇タイプ】	長期的な資金計画をお考えの方におすすめのタイプです。	その他、変動金利型もございます。

オール電化住宅ローン オール電化住宅(マンションを含む)の新築・購入および増改築をされるお客さまを対象に、キャンペーン金利からさらに0.1%優遇!

ホットメリット住宅ローン 「エコウィル」「エコジョーズによる床暖房または浴室乾燥機」を装備する住宅新築・購入および増改築をされるお客さまを対象に、キャンペーン金利からさらに0.1%優遇!

ガン保障特約付き住宅ローン... 「がん」と診断された場合、残りの住宅ローンが0円に!完済した後も住宅ローンは0円!リフォームローン「かいぞうくん」... さまざまなリフォームにご利用いただけます。

住み替えローン..... 物件売却代金だけではローン完済ができない場合の住み替えをサポートいたします。

無担保借換住宅ローン..... 現在お借入の住宅ローンを無担保で借り換えることができます。

手続き簡単新型ローン『ふくぎんナイスカバー』

今日、必要だった。
あっ、忘れてた。
どうしよう。

すぐ必要、それならふくぎんに相談してみる新型ローン

ナイスカバー

お使いみち自由
アルバイト、パートの方も申し込みOK!
お急ぎの方には即日振込サービス

手続き簡単!!

『ふくぎんナイスカバー』は、<誰でも><簡単に><スピーディーに>をコンセプトとした、新型ローン商品です。収入がある20歳以上(65歳以下)の方であれば<誰でも>、電話・インターネット・携帯電話・FAX等から<簡単に>お申し込みができ、『即日振込サービス』をご利用いただければ、当日中に<スピーディーに>預金口座へ融資金をお振込させていただきます。

ナイスカバーは、お使いみち自由。

たとえば...

カードローンタイプは60歳以下

分割返済タイプ

お使いみちは自由です。

ご利用は10万円から最高200万円まで。

最長5年のラクラク返済。計画的なご利用が可能です。

カードローンタイプ

キャッシュカード同様に銀行のCD・ATMで現金の引き出しができます。

余裕のあるときはATMでいつでも、いくらでも返済可能です。

「セブン銀行」マークSMまたは「E-net」マークSMのあるコンビニエンスストアで、平日24時まで現金の引き出しができます。(ご利用の際は、所定の手数料が必要です)

ふくぎん事業者ローン『ベストリーフ』のご案内

第三者保証人・新たな担保不要で、お急ぎの方の資金ニーズにお応えします!

あなたの事業資金をしっかりとサポートいたします

ふくぎん事業者ローン

ベストリーフ

最長5年、最高3,000万円!
新たな担保不要、スピード審査!第三者保証人不要!

第三者保証人不要

スピード審査

新たな担保不要

事務手数料不要

九州北部税理士会、南九州税理士会、商工会議所、(社)福岡県法人会連合会との提携による金利優遇制度、認定農業者向けの金利優遇制度をご用意しております。

- ふくぎん法人ビジネスセンター福岡
☎0120-279-005 (新規のお客様専用です)
☎0120-950-005
TEL092-752-5971 (携帯電話の場合)
FAX092-752-5976
- ふくぎん法人ビジネスセンター北九州
☎0120-897-005
TEL093-521-8210 (携帯電話の場合)
FAX093-521-8211
- ふくぎん法人ビジネスセンター久留米
☎0120-759-005
TEL0942-32-6850 (携帯電話の場合)
FAX0942-32-6851

株式の状況(平成18年3月31日現在)

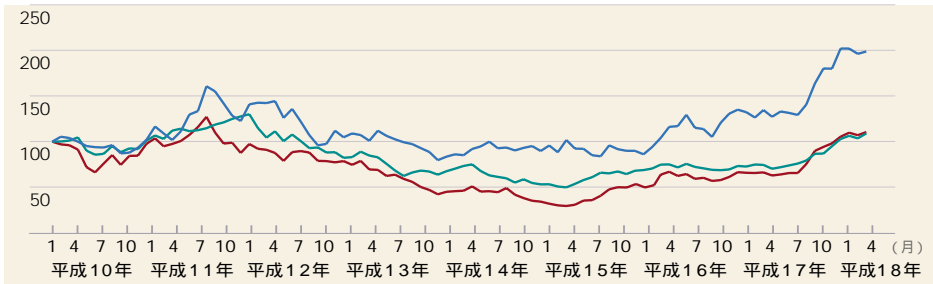
発行可能株式総数	1,800,000 千株
発行済株式の総数	686,534 千株
株主数	18,370 名

大株主 (氏名又は名称)	所有株式数 (千株)	発行済株式総数 に対する所有株式数 の割合(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	34,270	4.99
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	25,741	3.74
明治安田生命保険相互会社	21,919	3.19
九州電力株式会社	19,296	2.81
住友生命保険相互会社	17,137	2.49
第一生命保険相互会社	15,792	2.30
日本生命保険相互会社	14,630	2.13
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	13,964	2.03
株式会社損害保険ジャパン	11,919	1.73
ザチェスマンハッタンバンクエヌエイロンドン	10,140	1.47

(注) 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
割合は、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
上記のほか当行所有の自己株式16,503千株(2.40%)がございます。

当行株価の状況

■ 当行株価 ■ 日経平均株価 ■ 銀行株価指数
当行株価、日経平均株価、銀行株価指数の推移(平成10年4月=100)



株式のご案内

1. 事業年度
毎年4月1日から翌年3月31日まで
2. 定時株主総会
毎年6月に開催いたします。
3. 剰余金の配当の基準日
期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
4. 株主総会の基準日
定時株主総会 3月31日
その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
5. 公告掲載
電子公告により、当行ホームページ(<http://www.fukuokabank.co.jp/>)に掲載いたします。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞及び福岡市で発行される西日本新聞に掲載いたします。

得ない事由が生じたときは、日本経済新聞及び福岡市で発行される西日本新聞に掲載いたします。

6. 株式事務取扱場所・取次所

株主名簿管理人 日本証券代行株式会社
同事務取扱場所 日本証券代行株式会社 福岡支店
TEL092-741-0284

郵便物送付先
お問合せ先

〒137-8650
東京都江東区塩浜二丁目8番18号
日本証券代行株式会社 代理人部
[用紙のご請求] ☎0120-707-842
[その他のご照会] ☎0120-707-843

同取次所 日本証券代行株式会社 本支店

配当について

平成18年3月期(第95期)期末配当につきましては、当期の業績が高水準となったこと等を踏まえ、株主重視の経営方針をより鮮明にするため、当期中間配当に比べ1円増配し1株当たり4円50銭(年間8円)といたしました。

	中間期	期末	年間
平成18年3月期(第95期)配当	3円50銭	4円50銭	8円00銭
平成19年3月期(第96期)配当予想	4円50銭	4円50銭	9円00銭

株主還元方針

本年度からスタートしております『中期経営計画 2006』では、株主の皆さまのご期待にお応えするために、以下のとおり、従来の安定配当の考え方を維持しつつ、業績連動型の配当方式の導入および株主還元率の設定を行うことにより、株主の皆さまとの長期的な信頼関係を構築し、株主価値の向上につなげてまいります。

業績連動配当の導入

平成19年3月期以降において、当期純利益の水準に応じて設定した1株あたりの配当金の目安をベースに、配当金をお支払いする方針といたします。

【配当金目安テーブル】

単体当期純利益水準	配当金目安	単体当期純利益水準	配当金目安
~250億円以下	7円~	350億円~400億円以下	10円~
250億円~300億円以下	8円~	400億円~450億円以下	11円~
300億円~350億円以下	9円~	450億円~	12円~

株主還元率30%以上

機動的な自社株取得により、配当に自社株取得を含めた株主還元率については、30%以上を目指してまいります。ただし、事業展開やリスク環境等により変更することがあります。

